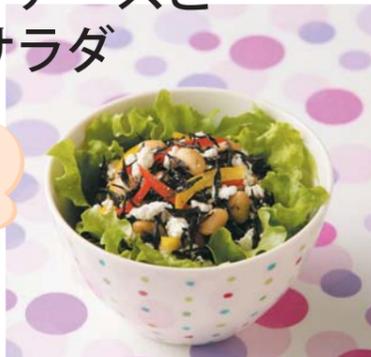


カッテージチーズとひじきのサラダ

壊れた骨を助ける
カルシウムたっぷり
メニュー



材料(4人分) 1人分 122kcal
カッテージチーズ80g、ひじきもどして80g、オリーブオイル大さじ1、
水煮大豆80g、パプリカ赤・黄少々、グリーンリーフ等適宜

Aオリーブオイル大さじ1～、ドレッシング用ビネガー大さじ2～、
しょうゆ小さじ2、塩・こしょう各少々

作り方

- ①ひじきはオリーブオイル大さじ1でさっと炒めて冷ましておく。
 - ②水煮大豆はさっと洗って水気を切る。パプリカは薄切りにして冷水にさらして水気を切る。
 - ③ボウルにAの調味料を合わせ、カッテージチーズ、①②を和え混ぜる。
 - ④器にグリーンリーフなどをしき、③を盛る。
- ※ひじきをオリーブオイルで炒めることで味がしっかりついて、美味しく仕上がります。

>E キリトリ線 B<



患者さまのご意見にお応えします

- Q** あらかじめ診察日時の予約はできますか？
- A** 申し訳ございませんが、診察日時の予約は、受け付けていません。ご来院いただき、待合室にある再来受付機で手続きを行い診察番号をお取りになってお待ちください。初診の方は、まず受付にお越しいただき、諸手続きをいたします。午前よりも午後4時～6時の診察が比較的空いており、火、木曜日は混雑する傾向にあります。
なお、ケガや熱などの救急の場合は優先させていただきますので、受付にお申し付けください。
また、CT、MRI、内視鏡検査などの各検査については予約制となっています。診察時に予約を行います。

今号の表紙

場所:伊良湖岬
(愛知県田原市)



渥美半島の最先端に建つ伊良湖岬灯台を拠点に、白砂の美しい恋路ヶ浜、荒波の浸食によってできた日出の石門と、風光明媚な見所が満載です。7月には海水浴場もオープン。これからの季節にお勧めの観光地です。

理念 家族を想う気持ちを大切にしたい

基本方針

- 1. 患者さま本位の医療**
…患者さまに対して家族や大切な人を想う気持ちを持って接するよう心がけます。
- 2. 地域への貢献**
…24時間体制で地域住民に対して安心できる医療を提供できるよう努力します。
- 3. 向上心と信頼関係**
…私たち職員は、常に向上心を持ち、お互いに尊敬し、信頼できる関係でありたいと思います。

■ 診療科目

- 一般診療** 整形外科、消化器科、外科、内科、脳神経外科、リウマチ科、リハビリテーション科、皮膚泌尿器科、肛門科、放射線科、麻酔科
- 特殊診療** CPAP(睡眠時無呼吸症候群治療)、AGA(男性型脱毛症)在宅酸素療法、禁煙治療、ED(勃起障害治療)

■ 診療日

	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	×
午後 4:00～ 6:00	●	●	●	●	●	×	×

休診日/日曜日・祝日・土曜日午後 ※救急・ケガ等の場合はいつでも診療いたします(24時間体制)

医療法人 山和会 山口病院

〒457-0836 名古屋市南区加福本通3-28

TEL **052-611-6561**(代) FAX **052-613-0333**

名 鉄:「大江駅」下車、南へ150m

市バス: 新瑞橋13系統(左回り)/新瑞橋14系統「港東通」下車 神宮15系統「大江駅前」下車

日本医療機能評価機構認定病院

当院では、医療の質向上の取り組みとして、財団法人日本医療機能評価機構による審査を受け、平成22年4月2日付で認定されました。



<http://www.yamaguchi-hp.jp>

ケータイサイトもご覧ください



やまぐち

患者さまと病院をつなぐ広報誌
2012 Summer

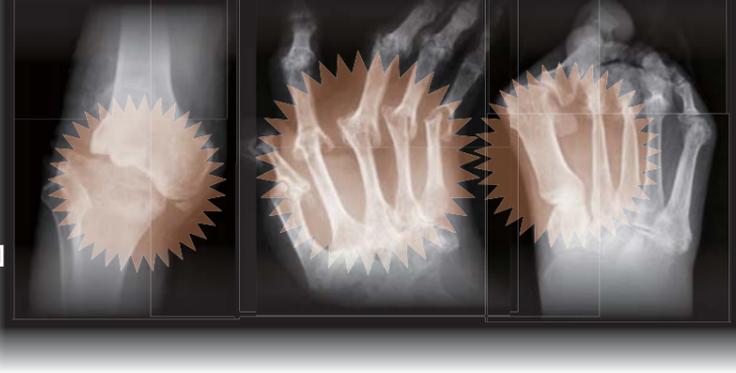
●健康シリーズ

「関節リウマチ」

●部門紹介【外来看護部】



女性患者数は男性の約3倍! 関節リウマチ



30～50代に多く発症する病気

指、手関節、肘、膝、足関節など全身の関節に炎症が起こり、腫れて痛む「関節リウマチ」。進行すると関節の変形や機能障害が起こる怖い病気です。厚生労働省の調査によると、国内における関節リウマチの患者数は60万人と推計しています。特に30～50代で発症するケースが多く、男女比は1:3となっています。

関節リウマチと診断された年齢

※「社団法人日本リウマチ友の会」より



30代～50代が多い

関節リウマチ診断基準

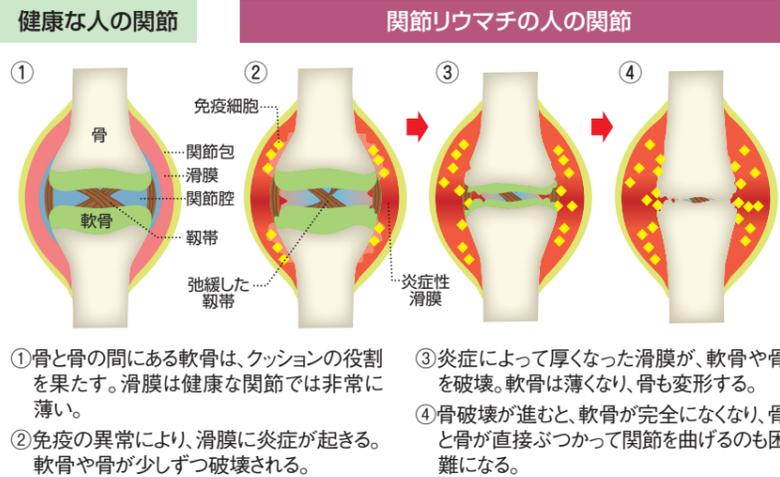
関節痛を招く病気は、関節リウマチ以外にもあるので医療機関で正しい診断、治療を受けることが大切です。

- 朝のこわばり(1時間以上)が続く(※)
- 3か所以上の関節の腫れが続く(※)
- 手の関節(手関節、中手指節関節、近位指節関節)の腫れが続く(※)
- 左右対称性の関節の腫れが続く(※)
- 手のエックス線写真で変形が認められる
- 皮下結節がある
- 血液検査でリウマチ反応が陽性である

(※)は6週間以上 ※アメリカリウマチ協会「関節リウマチ診断基準」より

放っておくと関節の骨や軟骨が破壊され変形する

関節リウマチの病因は、体内の免疫システムの異常や、感染した微生物(ウイルスや細菌)の影響などが考えられていますが、はっきりと解明はされていません。初期症状は、関節炎を伴うこわばり、腫れ、痛み、発熱など。薬物療法をせずに放っておくと、病気は進行し、軟骨や骨の破壊、関節の脱臼、変形などの重い症状が現れるようになります。リウマチが進行しているときは、微熱があり疲れやすくなります。睡眠を十分に取ること、疲れたら昼間でも無理をせず休むことが大切です。また関節が冷えると痛みが悪化するケースもあるので、冷房の風が直接当たらないよう注意してください。



当院の関節リウマチ検査



ドクターより
石原銀太郎 (整形外科担当)

放っておくと次々に関節が不自由になる関節リウマチは、不治の病といわれてきました。また、慢性に進行すると考えられていた関節破壊は、発症後早期に進行することが解明されました。そのため、**早期診断、治療が重要です**。近年、関節リウマチ診断のための診断基準の改正、新しい血液マーカーの発見、エコー、MRIの利用により早期の診断が可能となりました。治療に関しても、次々と新薬が開発されています。なかでも、分子生物学の進歩により生物学的製剤が開発されました。それは、**注射による治療で、症状を抑えるだけでなく、関節破壊抑制効果も証明されています**。残念ながら、関節破壊が進んでしまった方には、人工関節、関節形成術などの手術で対処せざるをえません。関節痛で、お困りの方、不安な方は、一度ご相談ください。

関節リウマチの検査内容

- MRI検査：通常のレントゲン検査では見られない関節破壊の原因となる骨膜炎を確認し、早期発見に役立ちます。
- 血液検査：血液中のリウマチ因子(リウマトイド因子RF)の量を調べます。

薬物治療

- 非ステロイド性消炎鎮痛薬(NSAID)
- 副腎皮質ホルモン薬(ステロイド)
- 抗リウマチ薬(DMARD)

➡裏表紙に「壊れた骨を助けるカルシウムたっぷりレシピ」を紹介しています。



部門紹介 第3回【外来看護部】

●経験を活かした看護力で医師をサポート

外来看護部の主な業務は、医師の診察補助や採血、血圧測定、検査介助、検査予約の受付などです。現在、8名の看護師で構成され、全員が10年以上のベテランです。3つの診察室に、看護師を必ず1名ずつ配置。医師の診断、処置がスムーズに行えるよう体制を整えています。



整形外科、外科、消化器科、リウマチ科など、専門性の高い科目を取り扱うため、医師と同様、看護師も治療方法や薬の勉強が欠かせません。定期的に外部研修に参加するなど知識向上に努めています。



多い日には、300人以上の患者さまが来院されます。できるだけ皆さまをお待たせすることがないよう、各自、持ち場の仕事をこなすだけでなく、自分で考え臨機応変に対応しています。医師と患者さまの架け橋になることが目標ですので、医師に聞き忘れたことなどがありましたら、ご遠慮なくご相談ください。

外来看護師長 野末あゆみ



今回は【リハビリテーション科】を紹介します



医師と一緒に治療することで成功率アップ! 禁煙治療 <予約不要>



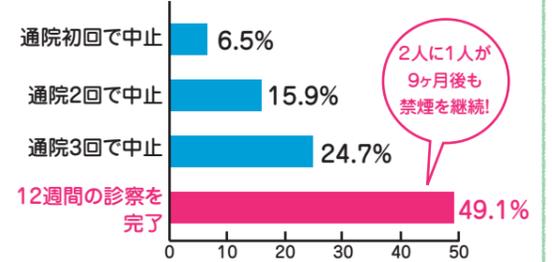
喫煙はニコチンへの身体的依存があるため、強い意志だけでは、なかなかスムーズに禁煙できません。当院では、特殊診療として「禁煙治療」を行っています。飲み薬「チャンピックス」を採用し、一服したときの「おいしい」という満足感を感じにくくすることで禁煙をサポートします。

新しい飲み薬「チャンピックス」のメリット



- ニコチン切れの症状を軽くする
- タバコをおいしいと感じにくくする
- 飲み薬のためパッチのように、かぶれの心配がない
- 健康保険が適用されるケースがある(詳しくはお問い合わせください)

■禁煙治療から9ヶ月後も禁煙を続けている人の割合



禁煙治療は12週間が基本。きちんと治療を受けることで、2人に1人が9ヶ月後も禁煙していることがわかります。



スタッフのご紹介



日比野 彰平
理学療法士

以前は介護福祉の仕事をしていました。もっと患者さまのお役に立ちたく、理学療法士の資格を取得。患者さまの希望を第一にカルテを作成し、回復を支援していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

もっと知りたい! 山口病院

その3 救急医療の取り組み

外科系医師1名と救急スタッフ2名が常駐し、診療時間外も365日・24時間体制で救急患者さまに対応しています。



■診療科目別 救急受診患者数(平成23年)



高齢者の家庭や施設での転倒骨折などにも素早く対応するなど、身近な急性期医療を目指しています。

救急受診はこちら ☎052-611-6561